

あおしんが応援する “美しい多摩川フォーラム”

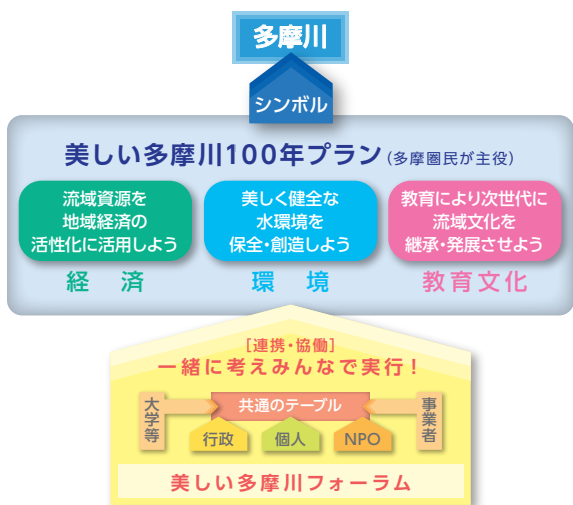


あおしんは、地域の活性化と自立を目指し、2007年7月、官民により設立された「美しい多摩川フォーラム」(事務局は当金庫)の地域づくり運動を応援しています。この運動の柱となっている「経済・環境・教育文化」の3つの観点からボランティア活動に積極的に参加し、持続可能な地域社会の実現に努めています。

美しい多摩川フォーラムとは

美しい多摩川フォーラムは、悠久の母なる川として地域で最も共感が得られる“多摩川”というコモンズ(共有資源)をシンボルに掲げ、多摩川水系の流域周辺地域の各主体とイコール・パートナーとして連携・協働しながら、「美しい多摩づくり運動」を経済、環境、教育文化の3つの観点から展開しています。

美しい多摩づくり運動の進め方



運動の3本柱

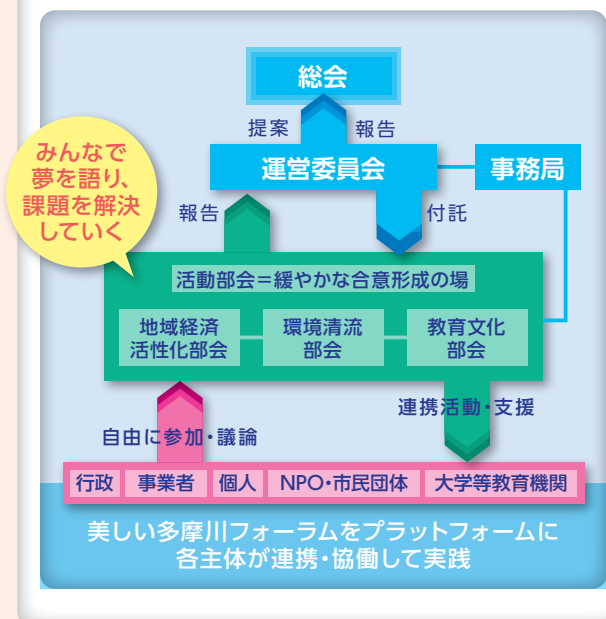
経済

環境

教育文化

私たちは、進化・発展する基本計画「美しい多摩川100年プラン」のもと、**経済**、**環境**、**教育文化**を運動の3本柱に据え、**水環境**を守りながら、**地域経済**の活性化に取り組み、そして、次代を担う子どもたちへの**教育**を通じて、**地域の人々(多摩圏民)**が生きがいを持って、自立した生活が送れるよう、「持続可能な地域社会」の実現に貢献します。

美しい多摩川フォーラムの組織と合意形成の流れ



個人の役割

身近な水環境の現状を認識・理解するとともに、環境に負荷をかけないよう、身の回りの問題から環境保全活動に取り組みます。また、次代を担う子どもたちが、自然の中で遊びながら、地域環境や生命の大切さを学び、地域に対する愛着や誇りを育んでいきます。こうした取り組みを通じて、豊かなくらしが実現するよう、行政や事業者等と連携・協働して、活気のあるまちづくりに取り組みます。

事業者の役割

地域で事業を営む企業・事業者は、事業を通じて地域社会に貢献するとともに、その事業活動が環境資源に負荷をかけていることを認識し、いかに地域と共生していくかを考え、企業の社会的責任(CSR)を果たしていきます。特に、環境保全活動や地域づくり活動等に参加し、協力します。

行政の役割

まちの活性化(まちづくり)、環境の保全・創造、教育文化の向上など、複雑・多様化する地域の課題に適切に対応するため、広域的な自治体等との連携・協働活動を通じて、「美しい多摩づくり運動」に参加し、協力します。特に、情報共有を促進し、行政のホームページや広報誌を通じて市民への広報・啓発に努めるほか、広く地域において、研究や学びの場を提供します。

美しい多摩川フォーラムの活動

経 済

“多摩川酒蔵街道”のキャンペーン



“美しい多摩づくり運動”の秋のシンボル事業として、西多摩に点在する5つの酒蔵を紹介するとともに、秋の紅葉や温泉を満喫しながら巡る旅を“多摩川酒蔵街道”と名付け、2022年9月1日より12月31日まで「多摩川酒蔵街道5つの酒蔵めぐりスタンプラリー2022」を開催しました。

多摩川ドローン空撮映像・秋バージョンが完成



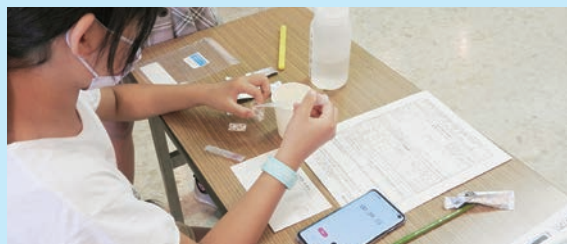
2023年3月24日、フォーラム設立15周年記念事業として、笠取山の水干から河口まで全長138kmの多摩川ドローン空撮映像・秋バージョンが完成しました。今回は、絶景の紅葉と西多摩の酒蔵にスポットを当て、多摩川の魅力を発信しております。



◀ 動画視聴は
こちらからご覧になれます。

環 境

多摩川一斉水質調査



2022年6月5日、第15回多摩川一斉水質調査を実施しました。「地球環境問題への取り組みは、身近な水辺の実態認識から」という考え方のもと、多くの役職員が参加して水質調査をおこない、同年11月1日に397地点のCOD(化学的酸素要求量)測定結果を水質マップとして公表しました。



◀ 水質マップは
こちらからご覧になれます。

美しい多摩川クリーンキャンペーン



2022年11月19日、第14回美しい多摩川クリーンキャンペーンを多摩川・羽村の堰周辺において実施し、羽村市や青梅信用金庫ほか8団体が参加しました。毎年11月を「美しい多摩川クリーンキャンペーン月間」と位置づけ、多摩川流域の行政と連携して多摩川をきれいにするため、清掃活動をおこなっています。



◀ 動画視聴は
こちらからご覧になれます。

教育文化

炭焼き体験と水辺の交流会



2022年8月23日、青梅市御岳の多摩川の川原にて、「第14回炭焼き体験と水辺の交流会」を開催しました。子どもたちが花炭体験や魚のつかみどりに挑戦したほか、ライフジャケットを身に着けた「水辺の安全学習」も実施しました。



◀ 動画視聴は
こちらからご覧になれます。

「多摩の物語」(3冊目)の冊子を発行



2022年8月30日、「新発見!多摩の物語 日の出・瑞穂・昭島・立川・国立・国分寺・多摩で出会う物語」を発行、地域に伝わる昔話や“いわれ”、食文化などについて実施調査をおこない、わかりやすく「語り」で伝えるために、物語作品に仕上げました。



◀ 冊子の閲覧は
こちらからご覧になれます。